

兵庫県ギャンブル依存症 地域連携の確立

～それぞれの役割～

2025 年

日時

12/12 金

13:00～16:00

会場

神戸大学医学部附属病院 福利厚生棟4階

兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-2

●神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車 徒歩約 5 分 ●JR「神戸」駅下車 徒歩約 15 分 ●神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車 徒歩約 15 分

誰でも、なる。誰でも、なおる。

各立場からの講演

01

- 医療者から ▶神戸大学医学部附属病院 精神科 神経科 (岡田将平 医師)
- 当事者から ▶公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会
当事者支援部 (村上さん / 武内さん)
- 当事者家族から ▶公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会
ギャンブル依存症者を家族に持つナース部 (村上さん)
▶全国ギャンブル依存症家族の会 兵庫 (奥田さん)



参加のお申込みは
こちらのフォームより
お願いします。



シンポジウム・議題テーマ

02

テーマ①:「それぞれの立場から見たギャンブル依存症問題」

- 最近の依存症問題の変化(年代・借金・犯罪化など) ●現状の支援体制 ●回復とは(当事者・家族・支援者の視点から)

テーマ②:「回復を支える連携の課題と希望 — できること・できないこと」

- 医療、行政、民間団体それぞれの役割・連携の実際 (当事者支援部と家族会の連携、病院と行政の連携など)
- 「やってほしいこと／やってほしくないこと」の相互理解・地域連携確立に向けて各機関に求めることや疑問

主催

神戸大学医学部附属病院 精神科 神経科
公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会
全国ギャンブル依存症家族の会 兵庫

お問合せ

神戸大学医学部附属病院 精神科 神経科
担当: 岡田将平
✉ psychiat@med.kobe-u.ac.jp